大津市事業レビュー議事録（平成３０年９月１日）

事　業　名	まちなか交流館管理運営事業		
会　　場	新館大会議室	時　　間	１１:１５～１２:２５
事業番号	２	所管部課名	商工労働政策課
実施体制	コーディネーター１名、審議員５名、市民評価員３２名 市担当３名		
市民評価員 評価結果	（１）不要・凍結		

内訳	（１）不要・凍結	２４名
	（２）国、県、広域で実施	０名
	（３）改善し、市が実施	７名
	（４）現行どおり、市が実施 事業拡大、拡充し、市が実施	１名

事業レビュー発言要旨

【コーディネーター（コ）、審議員（審）、市民評価員（市評）、市担当（市担）】

意見又は質問	質問に対する回答
（コ） 最初に、市民評価委員の皆さんに認知度がどれぐらいなのか確認したいと思います。入ったことがある人は手を挙げてください。	（市評） （５名が挙手）
（コ） 存在は知っていますか？ 半数以上の方が存在も知らないということです。	（市評） （１８名が挙手せず、知っている方は１４名）
（コ） 建設コストを含む今まで掛かった経費は。	（市担） 建設コストは、当初建設時のコストが大体用地取得と建物と全部合わせまして２億７，０００万ほどで、平成１９年度のリニューアルで、大体３，０００万程度です。
（審） 入館者の目標設定はどのようにされたのでしょうか。	（市担） 目標設定は、前年度の実績をもとに、目標値を毎年修正している。平成２９年度は指定管理者であるナす美の会が見込んでいた２万８，４００を目標値とした。
（審） 平成３２年度末で指定管理期間が終了するということで、それまでに施設のあり方について検討されていますが、どのように考えているのか？	（市担） 幾つかの選択肢があり、公費を投入せずに運営をしてもらう手法もあるし、公設民営ということで、市が費用を投じて運営する手法もある。
（審） チャレンジショップの５人が出店した以外に商業の振興にかかわる何か成果が見られないので、商業の振興に貢献しているという指標があったら教えてください。	（市担） 指標は数字ではない。商業振興というところでは、指定管理者が自主事業として起業に関するゼミなどの事業を展開している。これにより成果を上げていくものと考えて

	いる。
（審） 起業塾は、月に大体２回開催されているが、参加人数を教えていください。	（市担） １６回開講し、トータルで１６０人ということで、１回当たり１０人ほどが参加している。
（審） その中で、具体的に起業をされた方を把握していますか。	（市担） 把握できていません。
（審） 指定管理者制度の導入は、現在はどういう目的でされていると理解したらよろしいでしょうか。	（市担） 高校生とか大学生、若い方の職業体験、商店街の店主が講座を開催などが目的となている。現在の指定管理者は、まちのはたけというものにも取り組んでいる。
（審） 貸し館について、コミュニティーホールの貸し館、稼働率６８％、５５％、５６％と書いてあるが、これは時間帯、朝、昼、晩、夕方などで、偏りとかありますか。	（市担） 時間帯でいくと午後の利用が比較的多いが、朝、昼、晩ともに利用はある。
（審） この場所にある意義、商店街にある意義は。	（市担） 商店街の拠点としてこの施設を活用していきたいという思いでこれまで運営をしてきて、地元の方に地域の活性化に使っていただくことも考えている。
（審） 公の施設である必要があるのか、民間に譲渡して、目的に沿って施設が利用されるなら構わないのではないか。	（市担） 民間に譲渡して、地域が抱いている目的に沿った活用がなされるのかが問題である。
（コ） 商業体験、起業セミナーを商店街で行う必要があるのか、市としては商業振興、中心市街地の活性化と市民の交流という３つの課題を解決するには今の場所にある必要がるとのこと、入館者数が増えても商店街が盛り上がったと実感できないのではないか。	
（審） 商店街は、人の集まりがあって、そこに店が増えて広がって栄えていった。そう考えると、商店街が今、非常に閑散としてきて空き店舗が多くなり、需要が減ってきている。需要がないところに一生懸命税金をつぎ込む意味があるのか。商業支援、商店街振興というのは大事な目標なので否定するわけではないが、まちなか交流館がここでないといけない、ここでないと何もできないということがないと、セミナーや職業体験だけでは存在意義が弱い。	

（審） 商業振興として、集客力のある店舗を引っ張るほうが商店街の振興になるのではないか。	（市担） それぞれの商店街で、よくしていくために、どういう集客をするのか、空き店舗にどういう店舗に来てもらうのかということも考えている。現在、その過渡期である。
（審） ２名体制で、１，０００万の事業費では、とても振興には繋がらないので、違う方策を考える必要がある。 それと、もう一点、商店街の方の声として、実際にこの会館が役に立ってるとか、あるいはこういう効果が見えてきました、シャッターが１つ減りましたとかはあるのか。	（市担） 現在の指定管理者になってから商店街との連携も密になり、まちなか交流館を拠点にされてるという話は聞いている。
（審） 入館者数の増加を成果としているが、市民の目線から見たときの成果というのが一体何で、それに対してこの事業がどのような役割を果たしているのかということについて真剣に検討する必要がある。	
（審） 種をまいて今芽が出るのを待ってますというには、今まで３億円以上もかかっているので、ペースとしては遅いのではないか、自主努力が前提の商店街に、毎年１，０００万円かけることに見合った目的を持って取り組むべきではないか。	
（コ） 成果の捉え方は難しくて、３０年前から３億円投下しているが、投下しなかったらもっとひどかったかもしれない、今さらわからない部分もある。	
（コ） 最近の商店街の状況はどうか。	（市担） チャレンジショップの方が出店されたり、空き店舗の活用ということで何店舗か出店されたり、少しずつですが、商店街の中で少しずつ芽が出てきてるという状況です。
（市評） このレビューで知ったので、３歳の息子を連れて平日に行ってきました。３階ですごく子供は楽しそうに遊んでたんですけど、１０分ぐらいは、私たちだけでしたが、近隣の保育園の方が保育士４名と０歳から２歳の子供の１０名ぐらい来て、小一時間ぐらい一緒に遊びましたが、それ自体は、非常にいい成果と感じたのですが、施設の目的等に照らした場合どうなのか、また、来館者数についてもこういう子供たちも数に入っているのかなとか、ということを感じました。	

（市評） この事業に関して、大津市は、応援しているんですか、それともそろそろ手を引いて、なくす方向に持っていきたいと考えているんですか。	（市担） 大津市としては、現在、地元に密着した方が指定管理者をしていますので、公共の施設として、拠点として必要だと考えている。
（市評） 私たちは、節税のためにこういう会合に出さされているような錯覚を持ってしまいました。西武百貨店ができ、まちなか商店街が過疎化したことについて、大津市が便宜を図ったと私は勝手に思っています。私もあの辺りにたまに行きますけど、何の変化もありません。これだけの大きな事業のお金を費やして何か変わったことがあったかなというのが私たちの気持ちです。また、大津市も本心としては凍結という方向に持っていきたいのではと、私は感じました。それなら、そのお金で、大津市の駅前をもっと活性化してください。 先日東京の人が見えましたが、こんな田舎が、この大津市が、県庁の所在地ですかということでした。とても、私大津市が好きですので、残念でした。そういう余裕があるのならもっと人を集めの観光、ジャズフェスティバルがある、あれは自費でやってるんですよね、ニューヨークからもみんな人が来てます。すばらしいジャズフェスティバルです。それに、大津市は何の援助もされてないのではないか。もっと大津市が頑張っていろんなことを調べて、税金を何に使うのかを考えてみてください。	
（市評） 需要と供給のバランスの中に大津市が介入するということがいいのかどうかというようなところ、商店街が今過疎化してるというのは利用者の需要がなくなってるということだと思うんですけれども、それを助けるために大津市が税金を使うということが何故なのかなということ。例えば、今は利用者の方は、皆イオンモールに行きます。それで、イオンモールで働いてる市民の方はお金を払って物を売ってますということが、何がだめなのかわからないんです。	（市担） 高齢者の方々が買い物がしやすいということで、商店街を高齢者の方々が利用している、今回のまちなか交流館の方々もまちを救っていくというのは、一定商店街も含めてまちづくりだと思っています。市長も、冒頭で人口の減少がという話をされてたと思うんですけれども、そういう意味の中で、中心市街地にも多分商店街っていう場所の、まちづくりの一つとして財産として持っておきたいというのは大津市の考えではないかなと思っています。なので、今説明させていただいてますけれども、民の力をかりて少しでも私たちができないことのアイデアなりをいただこうとしてるのがこの指定管理者の成果だと思っております。

（審） 需要と供給について、競争社会の中で強いものが勝てばいいというような社会がいいのか、そうではなく、みんなが富を分け合うような社会のほうがいいのかは、人それぞれであるが、とりあえず大津市としては、商店街には栄えて、いろんな人がいろんなところで活躍し、利益を上げていける社会のほうがいいなと思っているんだと思います。	

主な市民評価員 の 評価シート 特記記載内容	・成果がわかりづらい。 ・他にも商店街が沢山ある中でこの場で事業する必要性があまり感じられませんでした。 ・商業振興、市民の交流を目的にするなら、もっと人の集まる浜大津駅周辺の施設を活用すべき（アーカス、明日都等）（ここにあるべき必要性が分からない） ・指定管理者が頑張って運営しておられるのが」見てとれるが,事業の目的の商業の振興、市街地の活性化につながっているとは思えない。 ・現代において商業の有り方も変わってきている（IT を活用するなど）見直すのであればストリーミング配信など支援方法を考えないといけない。これは。局所的でなく全体に向けて考えるなど　まずは目的を明確にしてほしい ・商店街は自主運営が基本だが、商業振興をするために、「市」が「この場所」にという理由は見あたらない。 ・市民の交流促進は市民センターでも出来る。 ・100 円商店街の開催など、大津市全体にも広がっていてよいと思う